

## 感覚をひらく

—新たな美術鑑賞プログラム創造推進事業

京都国立近代美術館オープンデー

# 美術のみかた、 みせかた、 さわりかた

2018年8月10日(金)、11日(土)

会場: 京都国立近代美術館

### きょうは手で、美術鑑賞してみませんか？

展示室に、彫刻や陶芸、木工など、当館所蔵のさまざまな立体作品を2日間限定で展示します。「展覧会」ってどのようにできているのでしょうか。ナビゲーターと会話をしながら、会場をさわり、そして作品をさわる。活弁・生演奏つきで楽しむ昔の映画や、アニメーション映画の上映会も同時開催。おとなも子どもも、障害のある方もない方も、いつもとちがった美術鑑賞をご一緒に。

## プログラム

### 8月10日(金)

- 10:00 - 11:30 美術のさわりかたツアー①
- 13:00 - 14:30 美術のさわりかたツアー②
- 15:00 - 16:00 美術のみせかたツアー
- 16:00 - 17:30 こども映画館@MoMAK  
『キートンの大列車追跡』

### 8月11日(土)

- 10:00 - 11:30 美術のさわりかたツアー③
- 13:00 - 14:30 美術のさわりかたツアー④
- 14:00 - 14:45 おしゃべりツアー A
- 15:00 - 15:45 おしゃべりツアー B
- 16:00 - 17:30 こども映画館@MoMAK  
『長靴をはいた猫』

## 京都国立近代美術館 (岡崎公園内)

The National Museum of Modern Art, Kyoto

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町

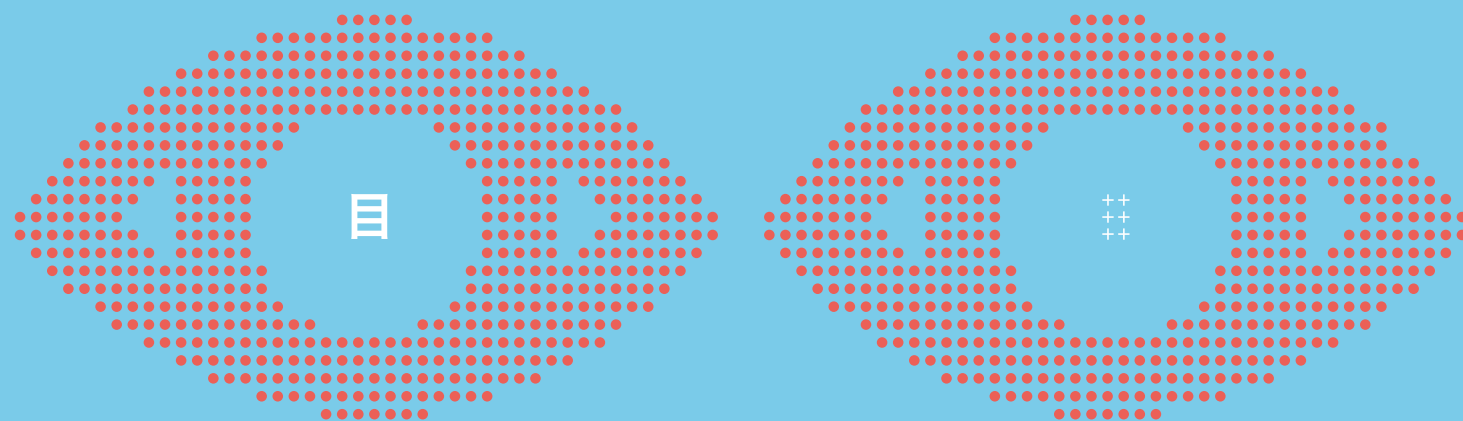
TEL:075-761-4111(代) FAX:075-771-5792

<http://www.momak.go.jp>

※イベント当日、美術館の最寄りのバス停からの誘導が必要な方は、代表電話までお電話ください。



MoMAK



美術のみかた、



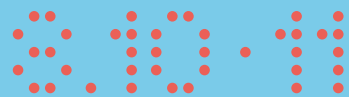
みせかた、



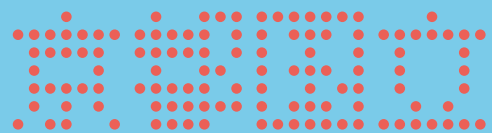
さわりかた



2018



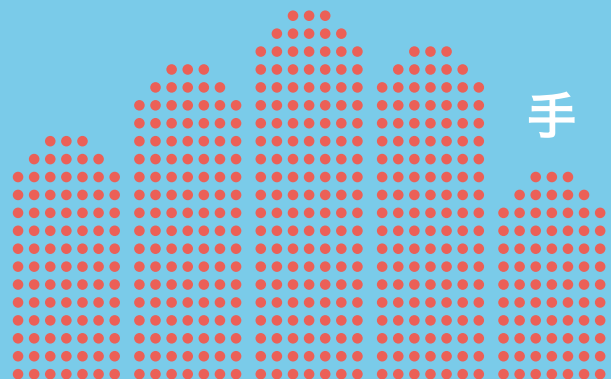
8.10 Fri.・11 Sat.



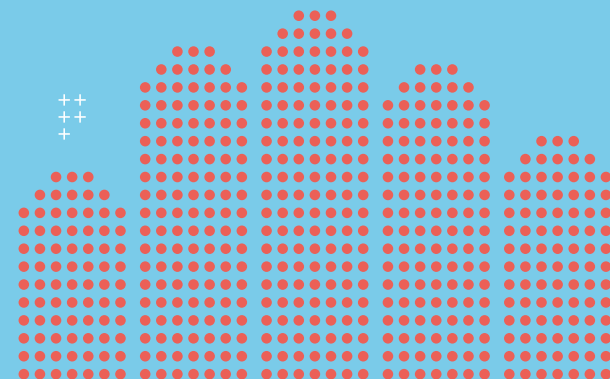
京都国立



近代美術館



手



目

## 美術の さわりかたツアー

ナビゲーターと一緒に、作品をさわり、質感や大きさ、重さなどを体感しながら鑑賞するツアーです。

日時: 8月10日(金)、11日(土) 各日 10:00 - / 13:00 -

対象: 小学生以上、どなたでも

定員: 各回20名

(事前申込制、申込者多数の場合は抽選)

参加費: 無料

申込方法: 参加をご希望の方は、以下の期間にメールでお申し込みください。

申込者多数の場合は抽選を行います。

受付期間: 7月10日(火) 10:00 - 7月27日(金) 17:00

抽選結果の連絡: 8月1日(水)までに、お申し込みされた方全員にお知らせします。

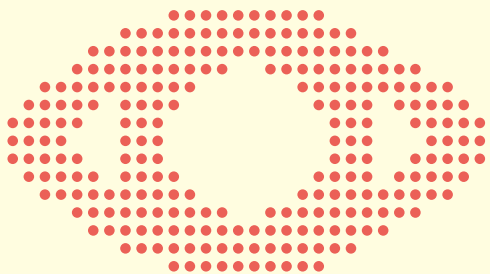
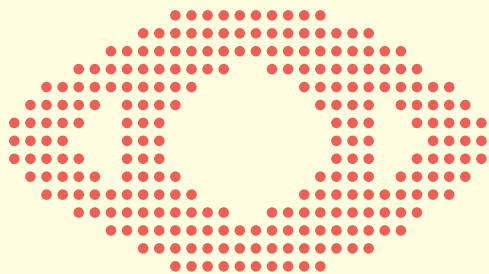
※原則として、お一人につき1通のメールでお申し込みください。

申込メールアドレス: learning@ma7.momak.go.jp

申込メール件名: ツアー申し込み

下記をコピーし、必要事項を書き加えてお申し込みください。

- 氏名(ふりがな):
- 年齢:
- 参加希望の回: ①10日10:00 -、②10日13:00 -、③11日10:00 -、④11日13:00 -
- 連絡用メールアドレス:
- 携帯電話番号:
- 視覚障害の有無:  
※同伴者(ガイドヘルパー等)がいらっしゃる場合はお知らせください



## 美術のみせかたツアー

展示会は「作品」だけではなく、展示台や照明、キャプションなど、さまざまな要素から成り立っています。このツアーでは、展示会を準備したナビゲーターと一緒に展示室をめぐりながら、作品のみせかたの秘密をひもときます。

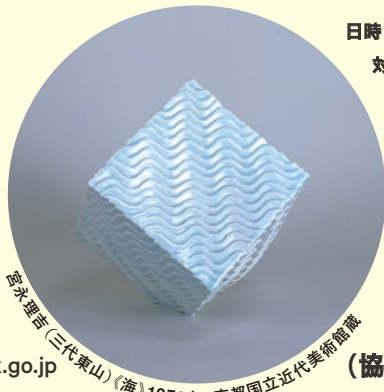
日時: 8月10日(金) 15:00 - 16:00

対象: どなたでも

定員: 50名

(当日12:00より1階受付にて整理券を配布します)

参加費: 無料



時永理香(三代東山)《海》1973年、京都国立近代美術館蔵

## おしゃべりツアー

(協力: ミュージウム・アクセス・ビュー)

目の見えない人、見えにくい人と、ことばを使ったおしゃべりツアーを行います。

「何が描かれていますか?」「どうしてそう思ったのですか?」見ているものをことばで伝え合い、感じ方の違いを発見しながら会場を回ります。ちょっと変わった「見え方」をみんなでシェアしてみませんか?

日時: 8月11日(土) 14:00 - / 15:00 -

コーディネーター: ミュージウム・アクセス・ビュー

定員: 各回15名

(当日12:00より1階受付にて整理券を配布します)

参加費: 無料

ミュージウム・アクセス・ビューとは?

目の見えない人/見えにくい人と「ことば」を使った鑑賞ツアーを行っているグループです。作品を介してお互いに会話を楽しむことを目的としています。作品からのメッセージをさぐり、鑑賞を深め、またお互いの「見え方」「感じ方」の違いを発見し共有していきます。一人で静かに鑑賞するのとは違って、いろいろな職業や、年齢、障害の有無、経験の違う人たちと、おしゃべりをしながら作品を見る新しい鑑賞の試みです。



柳原睦夫《紺釉金銀彩花瓶》1971年、京都国立近代美術館蔵

## こども映画館@MoMAK

この夏休みは美術館で昔の映画を観てみよう! 大迫力のアクションを活弁や音楽とともに楽しんだり、アニメの映画のしぐみを学んだり、いつもとは違うかたちで映画に親しむ上映会です。

### 上映プログラム

8月10日(金) 16:00 - 17:30 (開場 15:00)

『キートンの大列車追跡』監督: バスター・キートン

(1926年/アメリカ/無声/白黒/79分) 活弁・生演奏つき上映

※英語字幕ですが、弁士の説明でお楽しみいただけます



南北戦争まっさいちゅうのアメリカ。機関車「ジェネラル号」の機関士ジョニーは恋人アナベルにかっこいいところを見せようと軍隊に志願するも、あえなく不採用。そんなある日、彼女を乗せた「ジェネラル号」が敵に奪われてしまった。機関車と恋人を取り戻すため、ジョニーのすさまじい追跡劇がはじまる!

弁士: 片岡一郎、演奏: 上屋安由美

※活弁とは?

無声映画の時代に日本の映画館で行われていた、弁士による映画説明。当時はそれぞれの劇場が弁士を雇い、その評判によって劇場の人気が左右されるほど大切な役割を担っていました。



8月11日(土) 16:00 - 17:30 (開場 15:00)

『長靴をはいた猫』監督: 矢吹公郎

(1969年/東映動画/カラー/80分)

ネズミを助けたことで死刑を宣告された猫のペロは、縛り首の縄を切って逃走。逃走中に助けたピエールを、国王の娘・ローザ姫の婿にと売りこむが、魔王ルシファがローザ姫を奪って城に監禁してしまう。ローザ姫を救出すべく、高い城、そびえる塔、吊り橋などを舞台に激しい戦いが繰り広げられ…。

解説: 碓井千鶴(国立映画アーカイブ特定研究員)

会場: 京都国立近代美術館 1階講堂

定員: 先着100席

料金: 1プログラム 520円(当日券のみ)

(当日15:00より、1階受付にて整理番号つき入場券を販売します)

※中学生以下、心身に障がいのある方と付添者1名は無料(要証明)

主催: 京都国立近代美術館、国立映画アーカイブ

特別協賛: 木下グループ



### 【交通案内】

- 京都市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
- 「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩5分、「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分
- 地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩約10分
- ※イベント当日、美術館の最寄りのバス停からの誘導が必要な方は、代表電話までお電話ください。

「感覚をひらく—新たな美術鑑賞プログラム創造推進事業」とは?

京都国立近代美術館では、地域の盲学校、大学等と連携して、「みる」ことを中心としてきた美術館での体験を問い直し、誰もが美術館を訪れ、経験できるようなプログラムを創造・構築する取り組みを行っています。

実施中核館: 京都国立近代美術館  
その他の協力機関: 愛知教育大学、京都教育大学、きょうと障害者文化芸術推進機構、京都市立芸術大学、京都府立盲学校、群馬大学、国立民族学博物館、三重県総合博物館(以上、五十音順)

